

MICOM LIQUID FEEDER

(ドージングポンプ)

取扱説明書 (ver. 1.01)

本製品は、自動的に観賞魚用添加剤を添加する装置です。
使用にあたり必ず本説明書を良くお読みいただきご使用ください。

□ 大切な注意事項・・・ご理解いただきご使用ください。

- 本製品にはご使用いただけない添加剤がございます。
(ヨウ素など。チューブにダメージを与える可能性のある添加剤)
- 本製品の故障・誤作動で過剰に添加される場合があります。
- 本製品の故障・誤作動で添加されない場合があります。
- 本製品のトラブル・故障による本製品以外の保証はできません。

□ 取扱い注意事項・・・大きな事故につながる場合がある項目です。必ず守ってください。

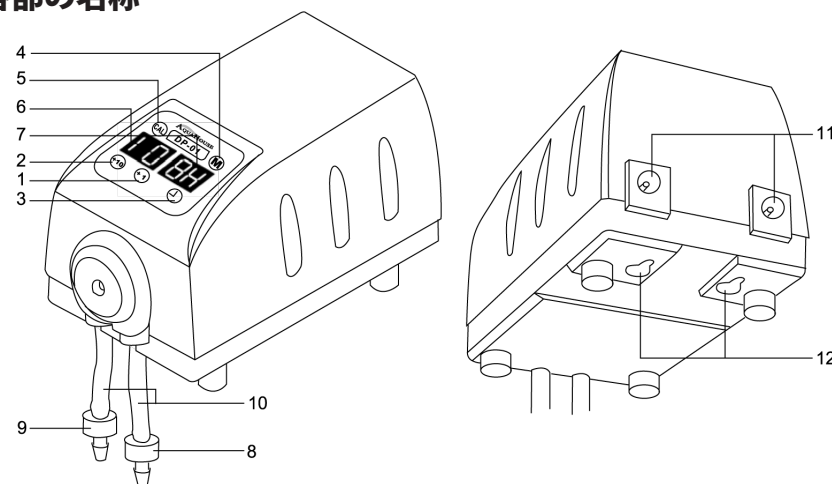
- 水中ではご使用いただけません。感電や火災の恐れがあります。
- コードを折ったりしないでください。火災や感電の恐れがあります。
- コードを他の電気製品などにまきつけないでください。故障の原因になります。

□ セット内容

DP-01 基本ユニット (本体・ACアダプター・チューブ・メスシリンダー)

DP-01 追加ユニット (本体・増設ケーブル・チューブ・メスシリンダー)

□ 各部の名称



- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| ① 添加量設定ボタン (一の位) | ⑤ 校正ボタン | ⑨ 排水接続コネクター |
| ② 添加量設定ボタン (十の位) | ⑥ 添加量セッティング画面 | ⑩ ラバーホース |
| ③ 添加時間設定ボタン | ⑦ 時間セッティング画面 | ⑪ DC12V ジャック |
| ④ 手動運転ボタン | ⑧ 吸水接続コネクター | ⑫ 取付け用ホール |

□ 設置場所

- 添加剤を投与する水槽又は濾過槽（チューブを設置するほう）の水位より必ず低い位置に設置してください。高い場所に設置すると高低差で添加剤が流れ出てしまう場合があります。
- オーバーフローのお客様やクーラーなどをキャビネットに設置している場合は、高温多湿を避けた場所に設置してください。
- 本製品で添加剤を持ち上げる揚程は 1.5m です。あまり高すぎたり横に長すぎないようにうまく設置場所をお選びください。

□ 設置方法

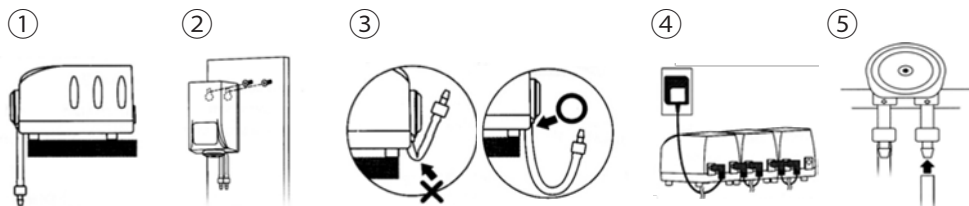
専用ラックを使用することで、さまざまな場所へ設置することができます。ラックを使用しない場合は商品の振動や地震などでも落ちたりずれたりしないように固定してください。(①参照)

本体の裏側に穴を使って壁に吊り下げることができます。(②参照)

チューブが折れないように設置場所には十分に注意が必要です。(③参照)

本製品は 1 台の CS072A-1 基本ユニットに 2 台の CS072A-2 追加ユニットを接続することができます。(④参照)

各部の名称 8 の吸水接続コネクタにチューブを接続して添加剤をつなげます。各部の名称 9 の排水接続コネクタにチューブを接続して水槽又は濾過槽に添加します。(⑤参照)



□ 導入

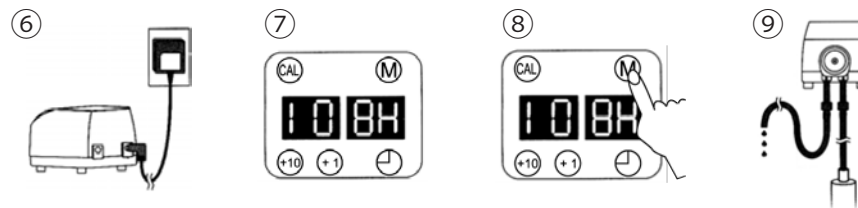
AC アダプターの出力プラグを DC12V ジャックに差し込みます。(⑥参照)

通電しますと初期設定として 10 8H の値が表示されます。(⑦参照)

これは通電より 8 時間後から 8 時間おきに 10ml ずつ自動添加されることを示します。

本体の指定された設置場所、方法で設置されたことを確認してください。ホースの中に添加液を満たして空気を抜くために、ボタン **M** を押し続けてください。(⑧参照) 空気が排水側のチューブ（左側）から出ます、そして両方のホースが添加剤で満たされたらボタンを離してください。(⑨参照)

注意：新しい添加剤に交換するときはその度にこの作業を必ず行ってください。

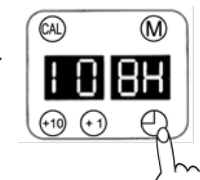


□ 添加時間の設定

添加時間を設定する時は、ボタン **M** を押してください。

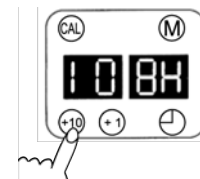
右側の画面が一回ボタンを押すごとに 1H→2H→3H→4H→6H→8H→Hd(12H)→1d→2d→3d→4d→5d→6d→7d→8d→9d(day) に設定を変えることができます。

例として右側の画面が 8H と表示していたらボタン 3 で設定してから 8 時間毎に自動的に左側の画面に表示されている添加量が投与されるということです。



□ 添加量の設定

添加量を設定する時は、ボタン **+1**（一の位）とボタン **+10**（十の位）で設定して下さい。添加量は 1~99ml まで設定出来ます。



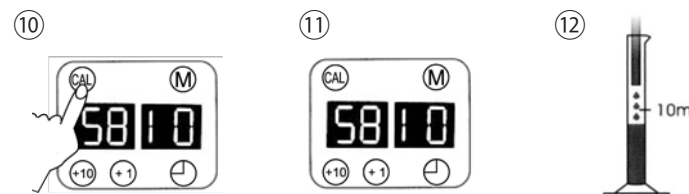
□ 校正

少しでも添加量の誤差をなくすために校正を実施します。

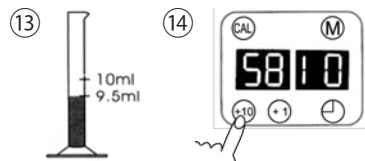
ボタン **CAL** を 4 秒間長押ししてください。(⑩参照)

すると画面には 58 10 と表示します。(⑪参照)

左側の 58（調整可能）はドージンポンプを稼働させる時間、右側の 10 は添加量です。2 秒後に 10ml の添加を開始します。(⑫参照)

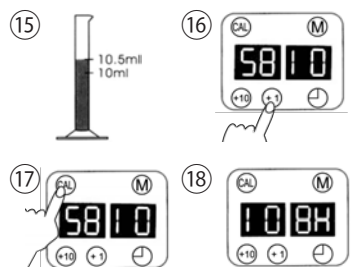


□ もし実際に添加された量が 10ml より少なかった場合の校正



例：9.5ml だった場合 (13参照)
ボタン (+10) を押すと 58→59→60→61→と数値
が上がっていくので実際の添加量が 10ml になる
まで調節します。(14参照)

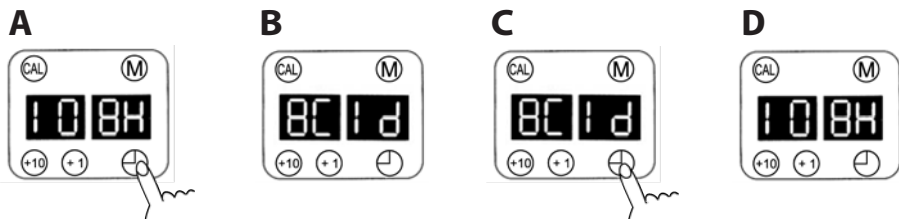
□ もし実際に添加された量が 10ml より多かった場合の校正



例：10.5ml だった場合 (15参照)
ボタン (+1) を押すと 58→57→56→55→と数値
が下がっていくので実際の添加量が 10ml になる
まで調節します。(16参照)
調節が終わったらボタン (CAL) を 4 秒間長押しし
てください。通常モードに戻ります。(17)(18参
照)

□ 簡易テスト

タイマーが正常に作動するか確認できます。
ボタン (⌚) を 4 秒間長押ししてください。(A参照)
すると画面には 8C 1d と表示します。(B参照)
この状態で 24 秒ごとに 8ml 添加されれば正常に作動しています。
終わったらボタン (⌚) を 4 秒間長押ししてください。
通常モードに戻ります。(C, D参照)



□ 誤差について

製造メーカーの公表の添加誤差は 3% とありますがこの限りではありません。
校正は必ず行ってください。校正を行っても誤差が大きい場合には添加量設定で
調整を行ってください。

□ メンテナンス

定期的に配管内部がつまっていないか確認してください。
モーターの交換は底のねじを外して行いますが、必ず電源ケーブルを抜いてから
行ってください。
製造メーカーは下記の動作時間で消耗品の交換を推奨しています。使用状況や
ロットによりこの限りではありません。状況により早期交換が必要な場合もござ
います。
ホース：300 時間又は 50000 回の動作
モーター：500 時間

□ 保証

本製品は購入から 12 ヶ月の保証がございました。
ただし下記の場合には保証は受けられません。

- 保証書を紛失した場合
- 保証書に店印や日付の記載がない場合
- オークションや他人から譲り受けた、及び購入した中古品
- 観賞魚以外で使用された場合
- その他、チューブやモーターなどの消耗・駆動部分の保証は保証期間であって
も保証の対象外となります。
- 本製品の誤差による生体の死亡及び体調不良の保証はできません。
- 本製品の故障・破損による添加剤の漏れや、その他の事故・損害に関しての保
証はできません。



ユーザーサポート
ご不明点は販売店又は当社にご連絡ください。

LSS 研究所 LSS Laboratory

TEL : 042-788-2390 (平日 10:00-17:00)
WEB : www.e-lss.jp